

健康都市やまと MANABI 計画（大和市生涯学習推進計画）（案）に

対する市民意見公募の結果

■ 公募手続の概要

意見募集期間：平成 30 年 12 月 15 日（土）から平成 31 年 1 月 15 日（火）まで
 意見提出方法：持参、郵送、ファックス、電子申請（氏名・住所・意見を明記）
 周知方法：広報やまと（12/15 号）、市ホームページ（12/15～1/15）
 公表した資料：健康都市やまと MANABI 計画（大和市生涯学習推進計画）（案）
 資料閲覧場所：市役所本庁舎 1 階情報公開コーナー、渋谷分室、中央林間分室、各連絡所、
 保健福祉センター、各学習センター、各コミュニティセンター、
 文化創造拠点シリウス内 6 階図書・学び交流課、市ホームページ

■ 意見提出者数と意見数 1 人・8 件

■ 意見公募の結果

- ・ 施策目標 1 誰もがいつでも気軽に学習できる場を提供します — 1 人・2 件
- ・ 施策目標 2 学習を通じて人と人とのつながり、交流の輪を広げます — 1 人・2 件
- ・ 施策目標 3 学習のための環境や仕組みの充実を図ります — 1 人・3 件
- ・ その他 — 1 人・1 件

■ 健康都市やまと MANABI 計画（大和市生涯学習推進計画）（案）に対して寄せられた意見と市の考え方

▽ 「施策目標 1 誰もがいつでも気軽に学習できる場を提供します」について

	意見の概要	件数	市の考え方
1	人生100年時代を見据えて、誰もがいつでも学習できる場の提供などを施策目標に掲げており、非常にいいと思う。「おひとり様」への学習機会や「居場所」の提供などを進め、支援していくことは、今後必ず必要になってくると思う。	1 件	高齢化や長寿命化の進行に伴い、特に退職後、地域とのつながりが少ない方や同居家族のいない「おひとり様」の増加が見込まれており、これらの人たちが充実した毎日を過ごせるよう、学びの観点から支援していくことが重要であると考えています。本計画では、目標の第1に市民の「居場所」の提供を掲げ、各施策を積極的に取り組んでいく考えです。
2	「市の施設を活用し、市民の「居場所」を提供します」について、対象施設を学習センターと図書館だけでなくコミュニティセンター、勤労福祉会館、引地台公園、ゆとりの森など、他にも学習の場となる施設があることから、市の施設全体を巻き込んで取り組んでいく姿勢の見える計画にしてみたい。	1 件	学習センターや図書館だけでなく、コミュニティセンターや勤労福祉会館、各公園など、市内公共施設全体を市民の「居場所」として活用できるものと考えておりますが、本計画は、本市の生涯学習、社会教育の推進施策の方向性を示すものであることから、本計画におきましては、社会教育施設に位置づけられている学習センターと図書館を中心に、市民の「居場所」を提供していく考えです。

▽「施策目標2 学習を通じて人と人とのつながり、交流の輪を広げます」について

	意見の概要	件数	市の考え方
1	図書館におけるレファレンスサービスについて、一般の人は利用することが少ないサービスと思うので、充実させて是非市民の読書活動や学習活動の支援を積極的に進めてもらいたい。	1件	図書館におけるレファレンスサービスは、市民の読書活動、学習活動をサポートする有効なサービスと考えており、今後も、本サービスの充実を図るとともに、本サービスの内容の周知等を含めた利用促進に取り組んでまいります。
2	レファレンスサービスというものが今一つ浸透していないと感じるので、レファレンスサービスはどのようなものかわかるように工夫したほうがよい。	1件	

▽「施策目標3 学習のための環境や仕組みの充実を図ります」について

	意見の概要	件数	市の考え方
1	施策目標3で学校施設について触れているが、市の施設である以上、施策目標1の学習の場として掲げるべきである。	1件	ここでは、生涯学習や社会教育を本来の目的としていない、特別教室など学校施設の一部の諸室を、学校と連携しながら一般市民の学習の場として開放していくことを示していることから、施策目標3に掲げることが適切であると考えております。
2	「行政の専門性を活用して、市民の学習活動を支援します」は非常にいい施策と思うので、より具体的に踏み込んだ取組としてもらいたい。	1件	現在、市の各部署が所管する施策等を講座のメニューとして、市民の要望に応じて学習の場に専門知識を有する市職員を派遣する「出前講座」を実施しており、本計画では、市各部署との緊密な連携による「出前講座」の拡充や市民への更なる周知を図っていく方向性を掲げています。 また、市民と市職員の講師の仲介については、現在、生涯学習センターがその役割を担っており、今後も引き続き生涯学習センターが担っていく予定です。
3	「行政の専門知識を市民の学習の場で活用」に関し、行政が進める施策や計画について知ることにより学習が深まると思うので、「市民からの講師の要請に市職員は積極的に応じる」などの項目を追加するのはどうか。また、市民と市職員の講師を仲介する機関の創設も検討してもらいたい。	1件	

▽その他

	意見の概要	件数	市の考え方
1	一部に修正したほうがよい表現等がある。	1件	漢字の表記等については、「公用文における漢字使用等について」等に基づき、資料中の表記の全体的な統一を図り、文章表現等については、前後のつながりを考慮した表現となるよう努めます。